



萩野 幸弘 議員

一問一答方式

各種産業の人材育成や後継者不足改善に向けた取り組みは

市長 事業継続上の重要課題と認識し
切れ目のない施策を講じる

問.....

新型コロナウイルス感染症が本市の人口推計にどのような影響を及ぼすか。

答(市長).....

「新しい生活様式」として「テレワーク」など、首都圏一極集中に警笛を鳴らしているのではないかと。地方創生の風を受け止め、デジタル社会に対応したまちづくりを実現し、人口減少に一定の歯止めをかけるようにしたい。

問.....

農業などの第1次産業からサービス業の第3次産業まで、特にも次代を担う若い人材が不足している。

答(市長).....

市内事業所への高校生就職内定状況は1月末現在25人で、労働力確保が大きな課題と認識している。今後も2校体制を堅持し特色あるカリキュラムの充実を図り生徒確保に取り組む。

問.....

八幡住宅跡地等の市有財産を若者向けに分譲する等、定住人口拡大に努めては如何か。

答(市長).....

具体的な跡地利用は八幡住宅団地の建替え用地や移住、定住、企業誘致と連動した住戸供給や宅地分譲を検討する。今後も土地利用のニーズや各種施策との整合を図りながら、速やかに検討を進める。

コロナ禍に対応した移住・定住対策の強化が急務

市長 受入れのための住環境整備や子育て、働く場などトータルでの取り組みを進める

問.....

U・Iターンの受け入れに向けた「で・くらす遠野」の新たな取り組みは。

答(市長).....

「で・くらす遠野」は、ワークショップを重ねるなど議論を重ねているが、選択肢を広く持つことが大事であり、第2ステージに向け再構築を図る。

問.....

市内に人口減少対策特命組織を設置し、市民に強いメッセージを示すべきでは。

答(市長).....

ご提案の特命組織は十分検討に値する事であり、よほどの覚悟を持って臨むべきと考え、前向きに検討したい。



次代を担う若者定住に向け市有財産の有効活用を (写真は八幡住宅跡地)

遺跡の保存と活用案を示せ

教育長

東北DCに特別展を企画し
活用を図る

問.....

両遺跡の調査結果は。

答(教育長).....

綾織新田遺跡は大型竪穴住居跡と大量の石の耳飾りが出土。金取遺跡は9万年から3万5千年前のキャンプ跡から石器のほか焼けた石などが出土した。

問.....

それぞれの価値は。

答(教育長).....

綾織新田遺跡は縄文時代の東北地方を代表する集落跡。金取遺跡は国内最古級で国際的にも注目されている。

問.....

史跡の保存と活用について取り組む。

答(教育長).....

盛り土して保護している。本年度JR東日本東北DCキャンペーンには、特別展を企画し活用を図る。

問.....

史跡を整備し観光等に活用を図るべきだ。

答(教育長).....

体験学習や観光の場として活用を検討する。

問.....

コメ余りの現状、遠野市の水田農業をどのように導くか。

答(市長).....

主食用米並みの所得が確保できる交付金を措置し、飼料用米への転換を進める。

問.....

農家戸数農家人口ともに激減した検証に基づく対策は。

答(市長).....

問.....

集落営農や直売組織、各種グループの取り組みや販売促進に支援する。

答(市長).....

ピーマン等重点品目の推進は。

答(市長).....

苗や生産資材の購入費用を助成しての推進で栽培面積が増加した。

問.....

遠野農業の柱である畜産業、飼養頭数が激減したが再生は。

答(市長).....

「畜産クラスター事業」を活用して増頭対策を図る。

問.....

産地交付金の高上げ、※連担団地化助成は中山間の要件緩和のほか、農業関係予算を増額すべき。

答(市長).....

水田転作の促進のため、転作物目に応じた交付金を制度化する。

※飼料用米や飼料作物等対象作物を2ヘクタール以上の連担団地化した場合に10アール当たり5000円が交付されること。



佐々木 敦緒 議員

一問一答方式



観光にも教材としても活かされていない金取遺跡

遠野市農業の再生は

市長 畜産クラスターを
立ち上げ和牛の
生産拡大に取り組む



乳牛の多頭化に取り組む
青年農業者の牛舎

